



大雨に係る鳥取県情報連絡会議

【日 時】令和5年6月30日(金) 午後1時～

【場 所】災害対策本部室（県庁第2庁舎3階）

【参加者】知事、副知事、統轄監、関係部局

鳥取地方気象台、鳥取河川国道事務所、

N T T西日本(株)、

中国電力(株)・中国電力ネットワーク(株)

* 副知事、統轄監は別室で参加

* 各総合事務所、市町村、消防局、自衛隊等には映像配信

【次 第】

1 最新の気象状況及び今後の予測等

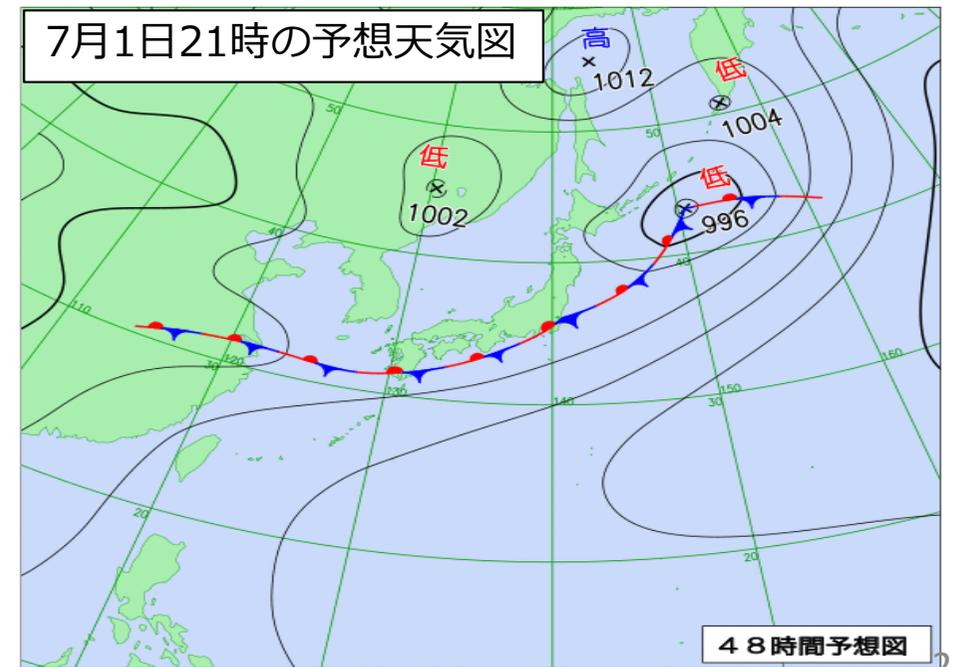
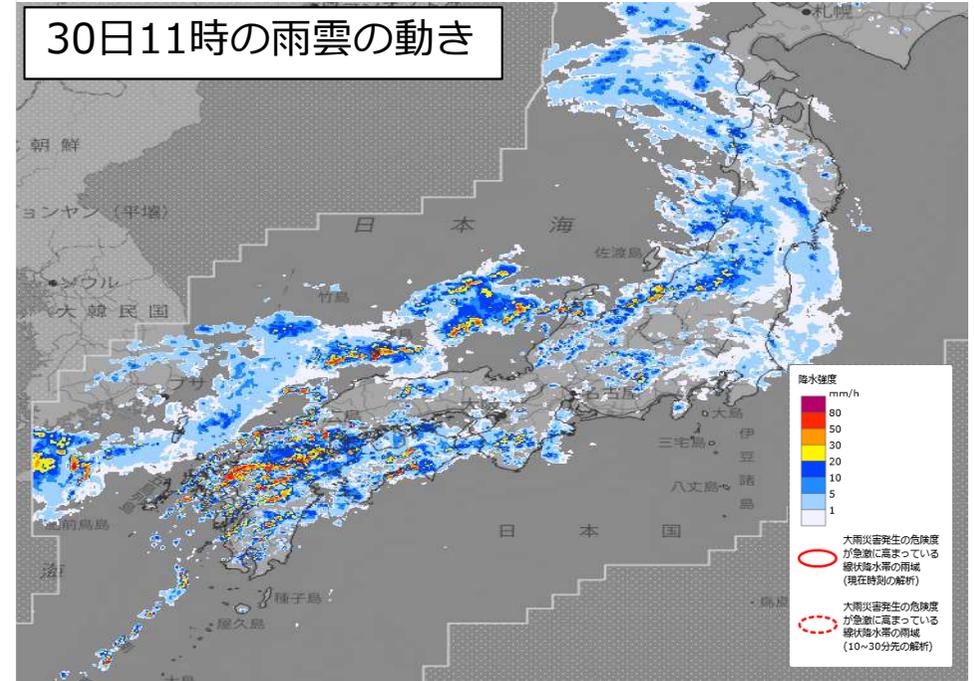
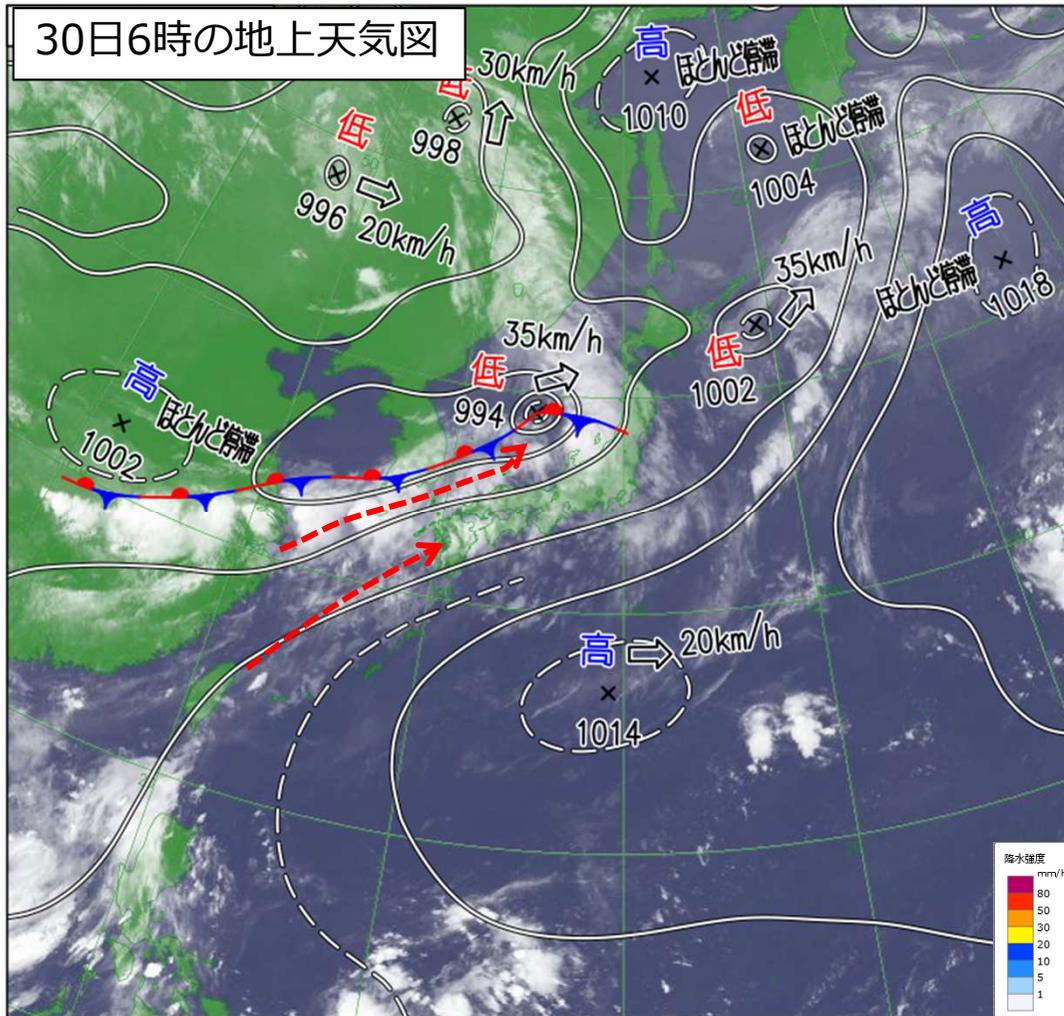
2 市町村・県民への注意喚起等

3 警戒・即応体制の確保等

(1) 県の体制

(2) 各部局の対応

概況



-----> 暖かく湿った空気の流れ

・梅雨前線は、7月1日にかけて中国地方を南下する見込み。前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込むため、1日夕方にかけて大雨となる見込み。

防災時系列

6月30日12時 現在 警報級の可能性 [中] の期間：～7月1日夕方

| | | 30日 | | | | 1日 | | | | | | | | |
|----------------|------|--------|--------|------------|--------|------|------|------|-------|--------|--------|------------|--------|-----|
| | | 12-15時 | 15-18時 | 18-21時 | 21-24時 | 0-3時 | 3-6時 | 6-9時 | 9-12時 | 12-15時 | 15-18時 | 18-21時 | 21-24時 | |
| | | 昼過ぎ | 夕方 | 夜の はじめ頃 | 夜遅く | 未明 | 明け方 | 朝 | 昼前 | 昼過ぎ | 夕方 | 夜の はじめ頃 | 夜遅く | |
| 早期注意情報 [雨] | | [中] | [中] | [中] | [中] | [中] | [中] | [中] | [中] | [中] | [中] | | | |
| 大雨(浸水) (R1) | 東部 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 10 | 10 | 15 | 1 | 1 | |
| | 中・西部 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 15 | 15 | 15 | 5 | 1 | |
| 大雨 (土砂) | 東部 | 注 | 注 | 注 | 注 | 注 | 注 | 注 | 注 | 注 | 注 | | | |
| | 中・西部 | | 注 | 注 | 注 | 注 | 注 | 注 | 注 | 注 | 注 | | | |
| 風 (メートル) | 東部 | 陸上 | 6 ↑ | 5 ↑ | 4 ↻ | 4 ↻ | 4 ↻ | 5 ↓ | 5 ↻ | 5 ↻ | 4 ↻ | 3 ↻ | 3 ↻ | 3 ↻ |
| | | 海上 | 12 ⇨ | 12 ⇨ | 10 ↻ | 7 ↻ | 6 ⇨ | 6 ⇨ | 6 ⇨ | 8 ⇨ | 7 ⇨ | 5 ⇨ | 5 ↻ | 5 ⇨ |
| | 中・西部 | 陸上 | 6 ↑ | 5 ↑ | 5 ↑ | 4 ↑ | 4 ↑ | 4 ↻ | 3 ⇨ | 7 ↓ | 6 ↓ | 4 ↓ | 4 ↓ | 4 ↑ |
| | | 海上 | 12 ⇨ | 12 ⇨ | 10 ↻ | 7 ↻ | 6 ⇨ | 6 ⇨ | 6 ⇨ | 8 ⇨ | 7 ⇨ | 5 ⇨ | 5 ↻ | 5 ⇨ |
| 波浪 (メートル) | 鳥取県 | 2.5 | 2 | 2 | 2 | 1.5 | 1.5 | 1.5 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | |
| 雷 | 鳥取県 | 注 | 注 | 注 | 注 | 注 | 注 | 注 | 注 | 注 | 注 | 注 | 注 | |

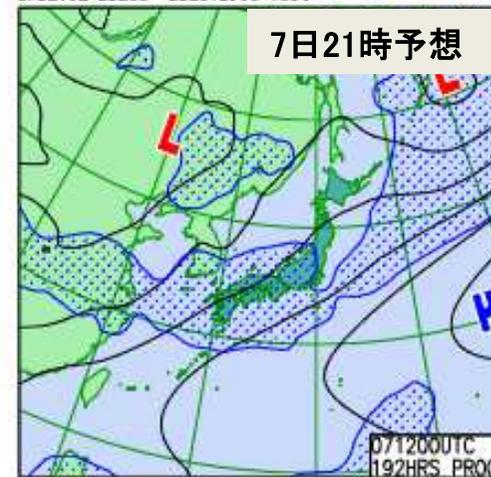
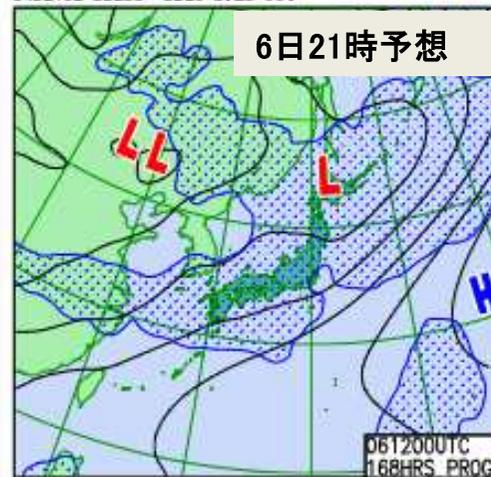
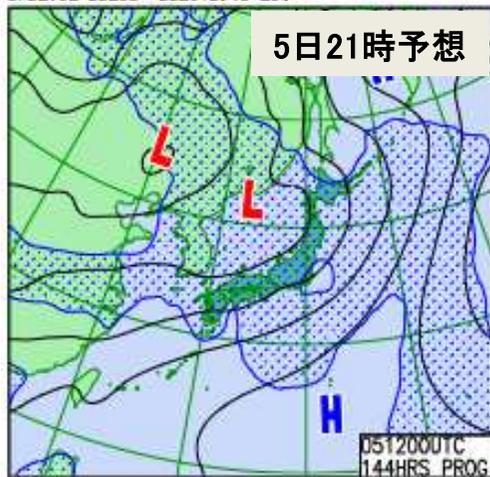
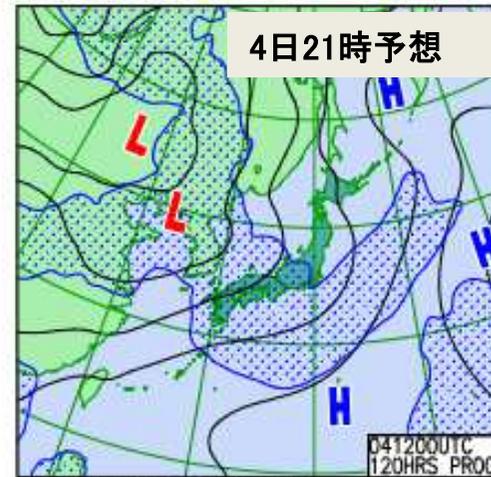
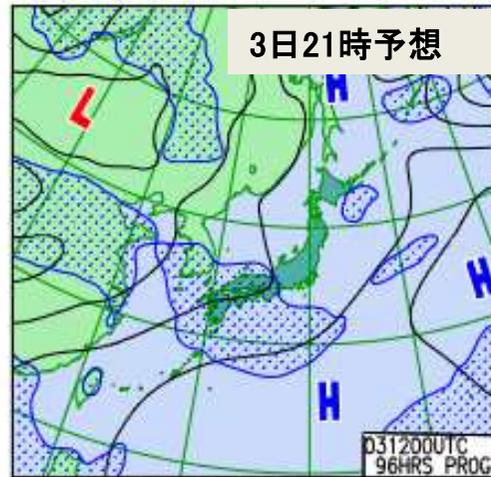
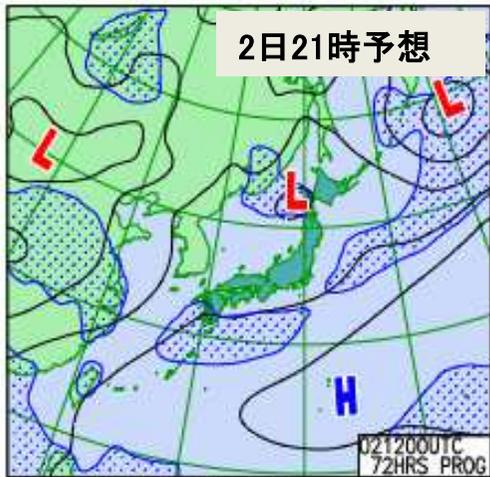
警報級
注意報級
★ : 警報発表タイミング
 : 警報発表の可能性あり
 ★ : 注意報発表タイミング
 : 注意報発表の可能性あり

梅雨前線は、30日夜から鳥取県を南下する見込み。
 ここ数日の雨で土壌中の水分量がやや多くなった地域があり、警報級の大雨となる可能性がある。

・1時間降水量 (多い所)
 今日 (30日) 全域 30ミリ
 明日 (7月1日) 全域 30ミリ

・24時間降水量 (多い所)
 今日 (30日) 12時～明日 (7月1日) 12時 全域 100ミリ
 ・次の24時間降水量 (多い所)
 明日 (7月1日) 12時～明後日 (2日) 12時 全域 およそ50ミリ

週間予報



鳥取県の天気予報 (7日先まで)

2023年06月30日11時 鳥取地方気象台 発表

| 日付 | 今日 30日(金) | 明日 01日(土) | 明後日 02日(日) | 03日(月) | 04日(火) | 05日(水) | 06日(木) | 07日(金) | |
|-------------------------|----------------------------|--------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 鳥取県 | 雨 | 雨後曇 | 曇時々晴 | 曇時々雨 | 曇一時雨 | 曇時々雨 | 曇一時雨 | 曇一時雨 | |
| 降水確率(%) | - / -90/90 | 80/70/50/20 | 20 | 80 | 60 | 70 | 60 | 50 | |
| 信頼度 | - | - | - | B | C | C | C | C | |
| 鳥取 気温 (℃) | 最高 | 31 | 28 | 31 (30~35) | 31 (28~33) | 30 (28~32) | 31 (28~33) | 30 (29~35) | 31 (28~35) |
| | 最低 | - | 25 | 21 (19~25) | 23 (21~24) | 22 (21~25) | 24 (22~26) | 23 (21~26) | 23 (21~26) |
| 向こう一週間 (明日から7日先まで) の平年値 | | | | | | | | | |
| 鳥取 | 降水量の7日間合計 平年並 29 - 58mm | | | 最低気温 21.3℃ | | | 最高気温 29.0℃ | | |

CIP(168-192)

向こう一週間は、梅雨前線などの影響で、曇で雨が降る日が多い見込み。7月4日以降、前線が次第に日本海へのびる見込み。

- 日本海にある梅雨前線は、30日夜から鳥取県を南下する見込み。前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込むため、1日夕方にかけて大雨となる見込み。
- ここ数日の雨で土壌中の水分量がやや多くなった地域や南からの暖かく湿った空気がぶつかる山沿いは、土砂災害に十分注意が必要。
- 前線が近づくタイミングは、沿岸部中心に短時間強雨にも十分注意が必要。

- 最新の気象情報に留意してください。

<防災事項>

- 浸水害、土砂災害、河川の増水、落雷、突風。

<県民のみなさまへ>

- **前線は1日にかけて西日本を南下する見込みです**
夜間にも降雨が予想されています。今後の気象情報に注意してください。
- **昨日までの降雨で土壌中の水分量が増えているので土砂災害に注意してください。**
 - ・気象庁の「キキクル（危険度分布）」などの注意情報を確認してください。
 - ・避難所やハザードマップの確認など
 - ・大雨で雨水が溢れないように側溝や水路を掃除
 - ・強風による飛散、転倒、飛来物による破損への備え（固定や屋内への収納）
- **来週も、梅雨前線による降雨のおそれがあります。**
 - ・**雨への備えは早め**に行なうようにしてください。

2 市町村・県民への注意喚起等

(1) 市町村への依頼事項(その1)

■ 市町村における対応の徹底

誰ひとり逃げ遅れることなく安全に避難する意識を住民一人ひとりが持つよう、以下の点などを改めて住民に周知してください。

- 早め早めに安全な場所に避難すること（自主避難含む）
- **「警戒レベル4」**で、**危険な場所から避難**すること
- 防災・気象情報をこまめにチェックすること など

○防災タイムラインを活用し、早めの災害対応をお願いします

1 避難情報の発信と周知

- 早期の発出
- 様々な手段を用いて、確実に住民へ伝達
- 夜間の状況を予測して、早め早めに発出を判断

※状況が急変した場合には、夜間でも避難情報の発出は必要

(1) 市町村への依頼事項(その2)

2 事前の準備

① 浸水リスクが高い地域の対策

過去に浸水被害があった地域など、対策の再確認をお願いします。

- ・詰まりやすい用水路の点検や清掃
- ・水位計や監視カメラがない中小河川の状況を収集する体制、連絡系統の確認
- ・必要に応じて排水ポンプ車の要請 など

② 避難情報の判断にあたっての情報収集

必要に応じて県関係課へ助言を求めてください。

常時オンライン情報共有を行うときは接続をお願いします。

③ 初動体制の速やかな確立

気象情報の収集伝達、職員参集体制の確認等

④ 迅速な避難体制の確立

避難指示等の発令基準や消防団等への連絡手段の確認、ハザードマップの活用、避難所の早期開設 等

⑤ 避難行動要支援者等の支援対策の強化

該当施設等への情報伝達体制、避難誘導上の配慮等の確認等

3 被害規模の早期把握と迅速な報告

(1) 市町村への依頼事項(その3)

4 避難所における感染症への対応について

人が多く集まる避難所では基本的な感染症対策を取ってください

①可能な限り多くの避難所を開設

②避難者の健康状態の確認

③マスク着用の推奨、頻繁な手洗い、咳エチケット等基本的な衛生対策の徹底

④避難所内での定期的な換気の実施、避難者同士の十分な間隔を確保

5 避難所における熱中症予防対策の実施

大型扇風機・空調装置（エアコン）の設置、こまめな水分補給の呼びかけ 等

(2) 県民への注意喚起等(その1)

1 最新の気象情報や防災情報に注意して土砂災害や増水などに警戒してください

■ 最新の気象情報は、気象庁のホームページ等で確認を。

- ・警報、注意報等
- ・キキクル（危険度分布）など
- ・台風情報



■ 市町村は防災行政無線等、県はホームページ、トリピーメール、防災アプリ等で防災情報や公共交通機関の運行情報等を発信。

- ・避難情報・避難所開設状況
- ・交通情報
- ・道路情報
- ・ライフライン情報 など



ホームページ「とりネット」

注意情報などのまとめページを設置
(トップページの「防災・救急」又は特設リンクから)

「あんしんトリピーメール」

スマホや携帯電話等に気象情報や防災情報等をメールで配信

「あんしんトリピーなび」

鳥取県が提供する無料の総合防災アプリ
(プッシュ通知や最寄りの避難所情報など)



トリピーメール・なびの登録方法は上記QRコードから

■ NHKのデータ放送（生活・防災情報）やヤフー防災速報でも各種防災情報が確認可能。

(2) 県民への注意喚起等(その2)

2 家の周囲の災害リスクや避難場所の確認など早めの備えを始めてください。

(1) ハザードマップで家の周囲の災害リスクやいざという時の避難場所を確認

- ・ハザードマップを探し、自宅が何色の場所にあるかを確認し、避難場所までの避難ルートをチェックしてください。
- ・災害時の避難行動に備えてマイ・タイムラインを作成し、家族で災害時の行動についてあらかじめ確認してください。

(2) 大雨への備え

- ・大雨の危険が近づいているというニュースや気象情報などを入手したら、外出先から早く帰宅し、家族全員と連絡を取り合い、早めに災害に備えてください。
- ・大雨時に溢水するおそれのある雨どい、側溝、排水溝は掃除しておいてください。

(3) 強風による飛散、転倒、飛来物による破損への備え

○あらかじめ強風への備えをしておきましょう。

- ・家の周囲にある倒れやすいものなどは、固定するか家の中に入れておく。
- ・窓ガラスに飛散防止用のフィルムを貼っておく。
- ・電柱が倒れて停電・断水になることがあるため、備蓄をしておく。

○強風が吹いている間は注意を怠らないように。

- ・飛散物や転倒による負傷を避けるため、外出はできるだけ控える。
- ・窓やシャッターを閉め、窓ガラスの飛散防止のためカーテンも閉める。

(2) 県民への注意喚起等(その3)

- 3 防災情報や気象庁の「キキクル（危険度分布）」で近くの川が「紫」なら避難してください。**
 - ・中小河川の近くでは素早い判断を。（水位が一気に上昇します）
 - ・大きな河川では晴れてからも注意が必要です。（雨が止んでからも水位が上がります）
- 4 土砂災害の前兆現象（裏山等からの濁水、湧水、異音、異臭など）にご注意ください。**
- 5 避難する時は、長靴をはかずに歩きやすい服装で。できるだけ2人以上で行動してください。**
 - ・冠水している場所や車での避難は危険です。
- 6 外に出るのが危険な時は屋内で少しでも安全を確保してください。**
 - ・2階への避難、斜面から離れた部屋への避難など。
 - ・屋内での安全確保は最後の手段で絶対的な安全はありません。早めの避難を。
- 7 避難における新型コロナウイルス等感染症への対応について**
 - 避難所で感染症にかからない・うつさないため、基本的な感染防止対策をお願いします。

(2) 県民への注意喚起等(その4)

○雨が止んだ後や弱い雨のときに災害が発生する危険があります

過去の災害では、河川の氾濫や土砂災害が雨が止んだ後や強い雨が降っていない地域で発生した事例があります。

- ・**土壤に含まれる雨の量が多い場合は、弱い雨や雨が止んだ後でも土砂災害が発生する場合があります。**

【例】 R 3年7月3日 静岡県熱海市の土石流

※鳥取県では、「土壤雨量指数」をホームページで公開しています。

<https://d-keikai.sabo-tottori.jp/>

※気象庁では、土壤雨量指数に基づく土砂災害の危険度を「キキクル（危険度分布）」のホームページで公開しています。

<https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#elements:land>

3 警戒・即応体制の確保

(1) 県の体制

- 大雨警報が発表された場合等、災害警戒・応急対応を行う体制に移行します。
- ⇒各部局、各市町村におかれては、連絡・即応体制の確保をお願いします

関係機関相互の合同対策協議(情報共有等)のため、必要に応じてweb会議(常時接続)を開設する。

<大雨時の本県の体制>

- ・ 注意体制 大雨注意報、洪水注意報などの発表
- ・ 警戒体制 (1) 大雨警報、洪水警報などの発表
- ・ 警戒体制 (2) 土砂災害警戒情報、記録的短時間大雨情報の発表
〔鳥取県災害警戒本部を設置〕
- ・ 非常体制 大雨特別警報の発表、甚大な被害の発生(又は発生の恐れ)等
〔鳥取県災害対策本部を設置〕

3 警戒・即応体制の確保

(2) 県の対応

公共土木施設の対応

1 河川・ダム・砂防

(1) 県内河川等の確実な排水機場の稼働及び適切な樋門操作

- 排水機場が確実に稼働するよう、事前点検を実施済。
(大路川の排水機場整備済(R5.3) (河川整備計画規模相当の整備が完了))
- 樋門等の適切な操作及び住民避難等に関する情報の発信・伝達、点検、体制強化を図っている。
- 河川パトロールによる水位情報の把握や排水ポンプ車の支援体制を確認済。
※排水ポンプ車配備台数: 東部地区(国3台、県2台)、中部(国4台)、西部(国1台、県1台)
- 高潮には注視のうえ、市町村と連携して、河川及び湖沼の適切な樋門操作を徹底する。

(2) ダムの管理

- 治水ダムについては、洪水に備え、治水容量を確保済。
- なお、治水協定に基づき、県内すべての治水ダム・利水ダム双方とも、必要に応じて事前放流等を実施する。
- ダム放流の実施にあたっては、下流住民へ情報伝達を適時・的確に行う体制をとることを再確認済。
- 気象状況・ダム水位等を注視しつつ、できる限り早期に関係市町村及び下流住民に放流予告を連絡周知する。

(3) 大呂地区地すべりの監視体制

- 監視体制を強化するとともに、土砂崩落による河川の閉塞等に備え、北股川に排水管を設置済、及び県道の迂回路を整備済。
- 斜面上部からの崩落による、中腹部分の堆積土砂の流出防止対策として、災害関連緊急地すべり防止事業により土留工整備済。

2 道路

(1) 高速道路等の事前通行規制(県土整備部、国土交通省)

- 鳥取道及び山陰道については、一定の区間ごとに設定されている基準雨量を超過した場合に事前通行止めすることとしており、国土交通省と連携し、道路情報板や案内看板で迂回路(国道53号、国道9号等)へ誘導する。

(2) 冠水等への対応

- 冠水による道路規制に備え、大雨時のパトロールを強化し、冠水が発生した際に速やかに交通誘導等の対応ができるよう、体制を確保する。
- 6月29日(木) 17:30 県道上^{わじ なかがわら}地中河原線(鳥取市国府町上地)で土砂流出が発生。
18:15 鳥取県土整備事務所職員が現場到着し、1車線分の通行幅を確保。
その後、道路維持工事業者により応急作業完了。



3 その他

(1)大雨・強風時のパトロール体制等

- 現在稼働している工事現場については、現場内の土砂流出や資材の固定状況などの現場点検を実施し、安全対策を徹底する。
- 線状降水帯による局地豪雨予報(6/1から気象庁運用)を踏まえて、県内全域での大雨等の発生や推移に応じたパトロールや水防活動を行う。

(2)(一社)鳥取県建設業協会と災害時応援協定に基づく対応

災害発生時等には、「災害時における応急対策業務等に関する基本協定書」に基づいて対応していただくよう、(一社)鳥取県建設業協会に事前に要請済。

農林漁業者等への注意喚起

1 農業関係

- 農作物等の管理について、各市町村、農協、農林局等へ対策を講じるよう連絡。(6/30)
[連絡内容] 農作物の管理について(水稲、大豆、野菜、花き、果樹、飼料作物、家畜)
[農作物の状況と現場の対応]

| | |
|--------|--------------------------------------|
| スイカ | トンネル栽培が出荷中(出荷約6割終了)。排水対策及び降雨前後の防除指導。 |
| 白ネギ | 夏ネギが出荷中(出荷約2割終了)。排水対策及び降雨前後の防除指導。 |
| ブロッコリー | 初夏どり作型が出荷中(出荷約9割以上終了)。排水対策の指導。 |

2 農地・ため池関係

- 大雨に対する防災態勢の強化について、各市町村、農林局へ依頼。(6/30)

3 林業関係

- 各農林局等から管内事業者及び各市町村に対して土砂災害等の注意喚起を行った。併せて、二次災害発生防止に向けて情報収集と安全管理の呼びかけを依頼(6/30)。
- 各林業関係組合に対して、土砂災害等の注意喚起を行い、各組合員への安全対策・安全管理の徹底を依頼(6/30)。

4 水産関係

- 各漁業協同組合や水産関係団体向けに、注意喚起を実施。(6/30)

関係機関の対応

中国電力(株)・中国電力ネットワーク(株)の対応

○対応体制の整備

- ・グループ会社を含めた連絡体制の確認、事態に即応した対応体制移行 など

○停電の早期復旧に向けた取組み及び迅速な情報発信

- ・速やかな被害状況の確認・原因の特定、情報収集にあたっての自治体等との連携 など
- ・ビジネスチャットを使用した県土整備局様・NTT西日本様との倒木情報の共有
- ・停電情報アプリ、ホームページ等を活用した情報発信 など

○県民の皆さんへのお願い

- ・切れた電線や垂れ下がった電線には絶対に近づいたり、触れたりしないでください
- ・電柱・電線等が壊れているのを発見した場合、中国電力ネットワークへ連絡してください

NTT西日本(株)の対応

○県関係機関との連携強化及び迅速な情報発信

- ・県土整備局様とのビジネスチャットを使用した倒木等被害の連絡体制構築済み
- ・ホームページ等を活用した通信サービスに関する迅速な情報発信

○災害対策機器の点検、準備

- ・小型ポータブル衛星、携帯型発電機、ドローン、移動電源車等の災対機器の点検、準備済み
- ・浸水の想定される通信設備設置局舎への浸水防止板設置（8局舎）済み

○社内関係部への指示

- ・大雨に備えた保守体制強化、リエゾン体制の準備を指示済み